

2022/7/3  
里庄町殿迫地区

# 災害時に生命を守る 「地区防災計画」

1

岡山県津山市 城西まちづくり協議会  
事務局長（防災士）

佐々木裕子

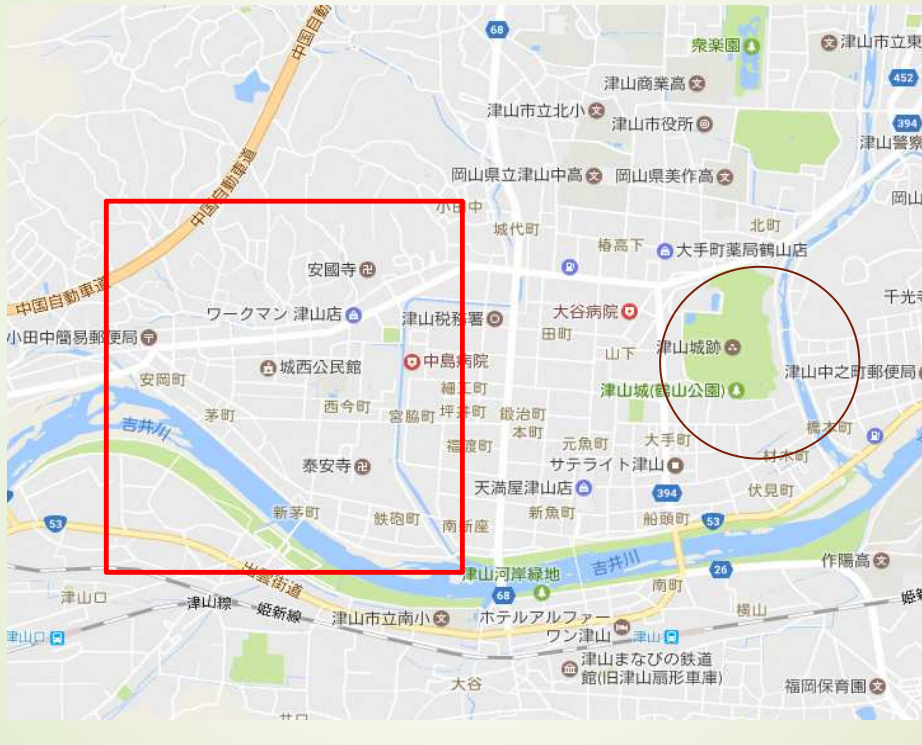
2

## 岡山県津山市



# 津山市城西地区

3



## 城西地区の現状

4

- ➡ 人口 4,649人 2,283 (世帯) (令和2年1月)
- ➡ 町内会 15町内会 (連合町内会城西支部)
- ➡ 高齢化率 約35.7% (津山市30.6%、全国28.7%)
- ➡ 教育施設 西小学校(児童数 約200名)  
城西保育園 (約130名)  
津山乳児保育園

# 平成10年 10号台風（激甚災害指定）

被災した家から出たごみ（城西地区）



## 被害とその記録



増水した川の水で削られ、崩れた道



水位の記録

## 城西地区の防災の取り組み

- 平成25年8月 城西地区自主防災組織結成
  - \* 防災訓練と3か月に1回の定例会・・・他の部会は毎月定例会実施
  - \* **災害時に動けない自主防災組織・・・これでいいのか？**
- 平成28年 内閣府「地区防災計画策定モデル事業」に取り組む
  - \* 声がかかった理由・・・**城西は地域づくりに取り組んでいるから**
  - \* **事業実施 平成28年11月～平成29年3月・・・地区防災計画は未完成**
- 平成31年度 岡山県地区防災計画策定モデル事業に応募
- 令和2年1月 地区防災計画完成

## 近年の主な自然災害と防災の取り組み

- 1995年 阪神・淡路大震災（兵庫県南部地震）⇒耐震基準見直し  
⇒自主防災組織、防災士制度
- 2011年 東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）⇒**自助・共助・公助の重要性認識**
- 2013年 ⇒「地区防災計画制度」創設  
⇒「避難行動要支援者名簿作成」が市町村の義務
- 2018年 西日本豪雨で多くの生命を失う ⇒個別避難計画が市町村の努力義務
- 2019年 台風19号 関東甲信越で大雨  
防災計画が作られていたところでは犠牲者が少なかった

## 地区防災計画策定地域の成果

2019年10月 長野市長沼地区千曲川堤防決壊



### 長沼地区の状況

- 昭和58年(1983年)の水害を受けて、毎年6月に地区防災訓練を実施
- 自主活動を続けていた
- 平成26年(2014年)内閣府のモデル事業で「長沼地区防災計画」策定
- 平成27年「長沼地区避難ルールブック」作成
- 令和元年(2019年)10月 台風19号で堤防決壊  
計画に沿って早めに高齢者を避難所に移動  
避難を断った2名の生命が救えなかった

岡山県民アンケート 令和元年(2019年)12月17日山陽新聞より

## 豪雨後も危機感乏しく

- 災害について
 

「自分は大丈夫」(多分...を含む)	<b>24.5%</b>
危ないと思う(少し思う...を含む)	59.8%
- 主防災組織の存在・活動について
 

知らない	<b>68.7%</b> (前年69.7%)
ハザードマップを持っている	27.5% (前年27.9%)
- 取り組んでいる防災対策
 

非常食や水の確保・避難所の確認	34.2 %
ハザードマップの確認	29.4 %
特に対策もしていない	27.3 %
何をすればよいか分からない	31.0 %
対策する機会がない	24.3 %
災害は起きない	20.9 %

H28年11月～H29年3月（会議は12月から4回実施）

## 津山市城西地区

# ゼロから防災の取組みをスタート

## （内閣府地区防災計画作成モデル事業）

11

### 第1回 城西地区の災害リスクの把握

ポイント

12

- ・ 地区防災計画の概要説明
- ・ 「地域で協力したほうがいいこと」  
についてのグループ討議

\* 自分の地域が安全ではないことを知る

\* 城西地域全世帯に「地区防災計画策定」  
に取り組むことを知らせた

\* 参加をオープンにした

\* 約100名参加



☆第1回会議（H28.12.13開催）の検討結果☆

災害に備え、地域で協力したほうがいいこと

- ① 災害時の町内での役割分担
- ② 災害弱者対策
- ③ 災害時の避難ルール
- ④ 平時のご近所付き合いの活発化
- ⑤ 町内での危険を把握



## 第2回 災害時の課題のイメージづくり

13

- ・ 地震で怪我をしないために～我が家と地域で備えよう
- ・ クロスロード・ゲーム（災害時における「困った状況」の体験）
- ・ ゲームの振り返りと教訓の抽出

\*クロスロードゲームによって「いざという時、約束事を決めておかないと混乱する」ことを知る



☆第2回会議（H29.1.17開催）の検討結果☆

今後地区で決めておくべきルールとは？

- ①地域の危険箇所を把握しておく
- ②地域の要支援者を把握しておく
- ③町内および町内会間の連携（関係）づくり
- ④災害後・避難所での備え
- ⑤その他（臨機応変な対応ができるようにする、訓練を実施する、等）



## 第3回 地域の危険や資源を知る

14

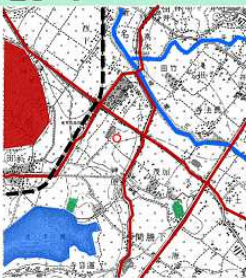
☆第3回会議（H29.2.21開催）☆

- ・ 地区で想定される災害について話し合い
- ・ 町内会ごとに、災害図上訓練（DIG）で地域の災害に対する**強み・弱み**を抽出

\*自分の生活圏の危険箇所や使える場所なので、自分の事として取り組めた

### ①まちの骨格を知る 1枚目の透明シート

色をぬる



川、水部



青

道路



茶

車通行不可

ピンク

鉄道



黒

山地



茶

公園・広場など



緑



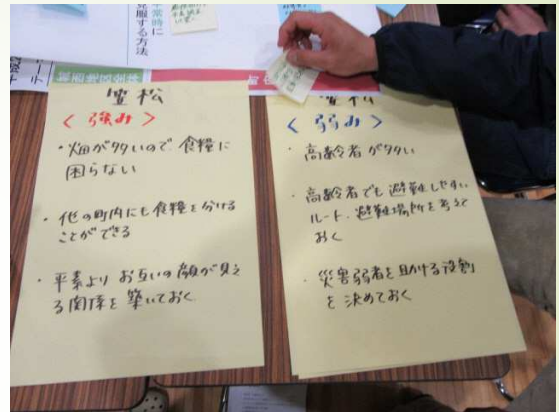
## 第4回 災害時のルールづくりに向けて



15

### 「城西地区の災害時ルールづくり」

- 【ワークショップ】 (H29.3.21開催)
- ・城西地区としての災害時ルールの検討
  - ・各町内会のアクションプランの検討  
(各町内会で今後実行する事項の検討)



「城西地区全体で決めること」と「各町内会が検討・実行すること」の整理

分類	大項目	中項目案	地区全体	各町内会
災害時の活動	1. 災害時の役割分担	(1) 町内会間の連携		
		(2) 各町内会における役割分担の方針		
		(3) 各町内会における役割分担		
	2. 避難ルール	(1) 避難所・避難ルートの方針		
		(2) 避難のタイミング		
		(3) 避難所の運営方針		
		(4) 各町内会避難ルールの作成		
		(5) 避難所運営マニュアルの作成		
	3. 災害弱者(要支援者)対策	(1) 平常時の情報把握・管理の方針		
		(2) 災害時の避難支援の方針		
		(3) 避難所における支援の方針		
		(4) 平常時の情報把握・管理		

町内会ごとに、災害に対する強みや弱みを確認して、町内会の特徴に応じた必要な対策とともに、地域の強み・弱みを活かした連携を進めていく。

**ここでモデル事業終了！**

16

平成29年3月 内閣府モデル事業終了！

★★内閣府のモデル事業で分かったこと★★

“自然災害は避けられない”

“災害時に生命を守るのが防災”



自主活動スタート



令和2年1月 岡山県モデル事業で  
「津山市城西地区防災計画」策定



## 住民が自主的に動く原動力 “気付き”

- ▶ 自分の地域にも災害が起こることを自覚する（防災意識の高まり）
- ▶ 地域の強み・弱みを出し合う、まち歩き（地域の現状を見る）
- ▶ 災害が起こった時にどう命を守る？
  - ・自分の命の守り方（いざという時の対処、非常持ち出し品）
  - ・災害弱者をどう守る（協力者はだれ？、どんな情報が必要？）
  - ・どの時点で助けに行く？ → タイムラインの作成
  - ・どんなことをすればいいのか、情報を集める（新聞、ネットなど）
  - ・活動するために、連絡網の作成や組織の見直し・・・など

## 地区防災計画を作るために

- 1.地域を知る
  - ・ハザードマップ
  - ・起こる可能性のある災害を知る（研修）
- 2.地域を見える化（マップづくり）
  - ・地図に書き込む  
（危険箇所、一時避難できる場所、役に立つものがある場所、支援が必要な人の家 など）
- 3.災害が起こった時に必要なことを書き出し、優先順位を決める  
（自分と家族の命を守る、災害弱者を助ける、防災備品準備、一時避難所を決めておく、避難所の運営を考えておく、連絡網を作る など）
- 4.優先順位の高いことから具体的に取り組んでいく
- 5.出来上がったことから文書化して共有する

## 個別支援計画を作るために

1.2は地区防災計画作成と同じ

### 3.個別支援計画を作る

- ① 支援が必要な方の拾い出し・・・本当に支援が必要な人を確認する
- ② 支援するときに必要な情報は？・・・必要な項目だけシンプルに
- ③ 支援される人の個人情報を災害時に共有することの同意を得る
- ④ 支援方法を決める  
いつ、だれが、だれを、どのように、どこに避難するか具体的に決める
- ⑤ 決めた内容を支援される人と共有する
- ⑥ 実際に訓練を行う

“防災”の取り組み は  
福祉と防災の視点を入れた  
地域づくり = ご近所付き合い  
日々の生活習慣に！

## 城西地区防災計画（本編）に入れた内容

- 1.城西地区防災計画の基本方針
- 2.計画策定対象地区と避難所および策定主体
- 3.地区の特性と予想される災害
- 4.各町内会の強み、弱み
- 5.城西支部自主防災防犯協議会 組織図
- 6.城西支部自主防災防犯協議会 緊急連絡網
- 7.災害対策配備フロー（タイムライン）
- 8.避難所運営マニュアル
- 9.津山市および城西地区の防災体制（電話番号）
- 10.城西支部自主防災防犯協議会 規約

## 2021年7月7日の豪雨

増水した吉井川 15:00頃



地域の「避難スイッチ」

